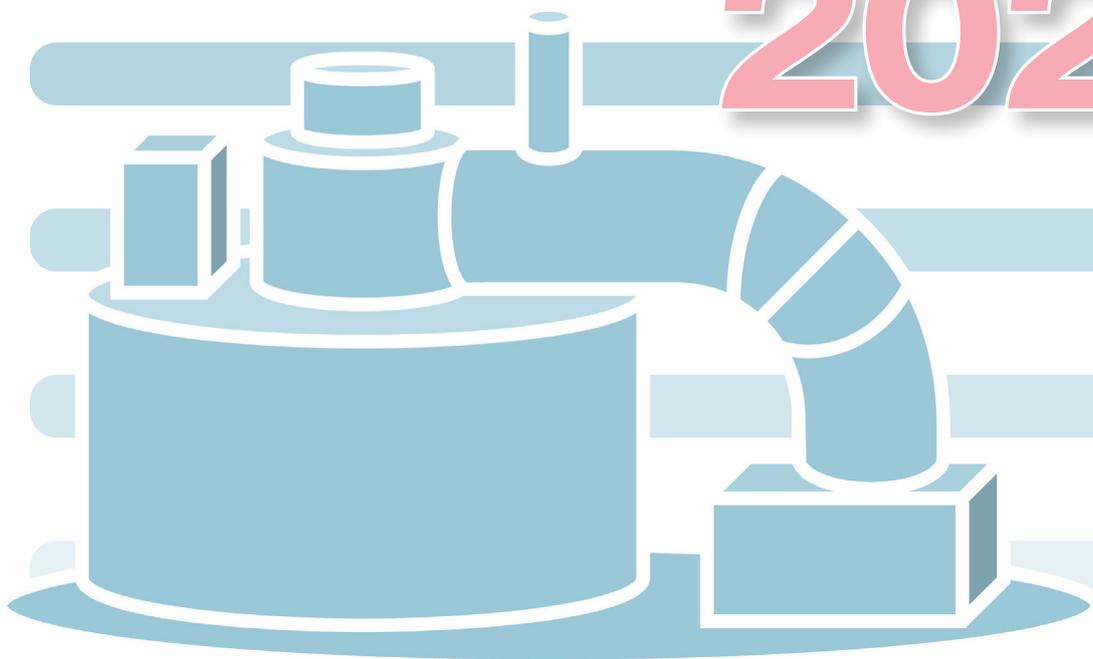


待望の更新 2026年3月発売

下水道ポンプ場ガイド

2026



全国の下水道ポンプ場データ集。収録施設数 4,140（前回 3,934）

今回調査で **約 3,000 ポンプ場のデータを更新**

調査項目に **【ポンプ場の建替え有無】** **【ウォーター PPP】** **【敷地面積】** を追加

調査項目 下記のうち回答のあった項目を掲載。未回答・無回答の自治体は空欄です

計画概要等	都道府県／流域・事業主体／自治体コード／運転開始年月／排除方式／対象下水／放流先／位置／敷地面積／種別／処理区／計画排水量（汚水・晴天時最大・雨天時最大、雨水）／現有排水能力（汚水・晴天時最大・雨天時最大、雨水）／計画排水面積（汚水、雨水）／ポンプ整備計画（全体、現有）／JS委託（工事または業務の委託実績）／ポンプ場の建替え／ウォーター PPP／運転管理形態／官民連携手法
主な担当業者	設計業者／土木建築物施工業者／機械設備施工業者／電気設備施工業者／運転管理業者
各設備の数量・設置年度、メーカー等	【除塵設備・除砂設備】用途／種類・方式／台数／設置年度／メーカー 【ポンプ設備】用途／形式／口径／吐出量／揚程／出力／台数／設置年度／メーカー（ポンプ・原動機）／原動機方式 【受変電設備】容量／電圧／台数／設置年度／メーカー 【自家発電設備】容量／電圧／台数／設置年度／メーカー／形式
主な契約情報	各ポンプ場における近年（R3～R7年度）の工事・委託に関する契約情報

内容見本

外観は実際の商品とは異なる場合があります。調査は事業主体による任意回答につき、すべての項目が埋まっているわけではありません。
PDF版は1施設A4判1枚または2枚で出力できるようなレイアウトされています。
Excel版は全376項目(376列)を1シートに収載しています。

特記事項	調査履歴	都道府県	流域/事業主体	自治体コード	検査	施設名	運転開始年月	排除方式	対象下水	放流先	位置
	R7	北海道	札幌市	01100	80	茨戸中部中継ポンプ場	S51.11	合流	汚水+雨水	伏龍川	札幌市北区 第4条10-12-15
	R7	北海道	札幌市	01100	90	深岩下第2中継ポンプ場	S53.4	分流	汚水		札幌市南区 川治11条1-1828
	R7	北海道	札幌市	01100	100	月寒川雨水ポンプ場	S56.8	合流	雨水	月寒川	札幌市白石区 北郷1条10-5-20
	R7	北海道	札幌市	01100	110	藤野中継ポンプ場	S58.4	分流	汚水		札幌市南区 藤野1条5-1-33
	R7	北海道	札幌市	01100	120	米里中継ポンプ場	S60.4	合流	汚水+雨水	豊平川	札幌市白石区 米里2条1-1-1
	R7	北海道	札幌市	01100	130	伏古川雨水	S62.4	合流	雨水	伏龍川	札幌市東区

項目	内容	項目	内容
施設名	北浜田排水ポンプ場	自治体コード	23209
建設年度	昭和47年4月	排除方式	分流
放流先	阿久比川	対象下水	雨水
敷地面積 (㎡)	2,608.0	敷設区	北海道
計画排水量 (㎡/分)	汚水・雨天時最大: 1,140.0 汚水・雨天時最大: 1,140.0	設計者	中日本建設コンサルタンツ
計画排水設備 (㎡/分)	汚水: 1,140.0	土木建築物施工業者	名工・徳島JV
ポンプ設備計画 (台)	立軸斜流ポンプ: 1,500	機械設備施工業者	住友商事・日本アイエス
電気設備計画 (kVA)	1.16kVA	電気設備施工業者	高松製作所・東洋電機
自費電気設備	容量: 8.400kVA	電圧: 400V	台数: 1
主な契約情報 (R3~R7年度)	入札日: R5.2.20	入札額: 123,000円	受注額: 123,000円

新料金プラン

全社共有も可能に——ご利用規模にあわせた新プランを創設

商品形態	ライセンス区分	内容
PDF版 Excel版	スタンダードプラン 対象: 20名1事業所まで	対象: 小規模利用 (利用人数 20 名以下、かつ同一事業所内) / 許諾範囲: 購入部署またはプロジェクトチーム内での閲覧・共有。/ 業務遂行に必要な範囲でのプリントアウトおよびデータの加工。/ 禁止事項: イン트라ネットや社内サーバー等を通じた、ライセンス対象外の他部署・他拠点への共有。
セット版	エンタープライズプラン 対象: 全社・無制限	対象: 全社利用 (利用人数・拠点数無制限) / 許諾範囲: 購入法人の全組織内 (全拠点・全役職員) における閲覧・共有。社内イントラネット、共有サーバー、クラウドストレージ等へのアップロードおよび全社公開。業務遂行に必要な範囲での自由な複製、加工、編集。

従来のファイル単体販売から、組織での共有・活用を前提としたライセンス体系の販売に刷新。目的に合わせたライセンスプランをお選びください。コンプライアンス上の懸念なく、安心して社内共有・データ活用が可能になります。より詳しい利用規約は弊社 HP に掲載しています。

お申し込み

商品番号	商品名 (セット版は PDF 版 + Excel 版)	ライセンスプラン	価格 (税込)
P1S	下水道ポンプ場ガイド 2026 PDF 版	スタンダード	55,000 円 (本体 50,000 円)
P2S	下水道ポンプ場ガイド 2026 Excel 版	スタンダード	82,500 円 (本体 75,000 円)
P3S	下水道ポンプ場ガイド 2026 セット版	スタンダード	107,800 円 (本体 98,000 円)
P1E	下水道ポンプ場ガイド 2026 PDF 版	エンタープライズ	165,000 円 (本体 150,000 円)
P2E	下水道ポンプ場ガイド 2026 Excel 版	エンタープライズ	247,500 円 (本体 225,000 円)
P3E	下水道ポンプ場ガイド 2026 セット版	エンタープライズ	323,400 円 (本体 294,000 円)

◎いずれもダウンロード販売です。上記「商品番号」とともに「社名」「部署名」「ご担当者名」「郵便番号」「住所」「Eメールアドレス」「電話番号」を、右記 Eメール宛てにお申し込みください。
商品ご提供方法: ご記入の Eメールアドレスにライセンスキーをお送りします。
◎お申し込み時に「デジタルデータ製品利用規約」をお送りします。弊社 HP にも掲載。

公共投資ジャーナル社総務部
kt-j@kt-j.jp
電話 03 (6721) 5371

デジタルデータ製品利用規約

第1条（総則） 本規約は、株式会社公共投資ジャーナル社（以下「当社」）が販売・提供するデジタルデータ製品のうち、当社が本規約の適用を指定した製品「下水処理場ガイド」および「下水道ポンプ場ガイド」および「汚泥焼却炉・炭化炉調査」（PDF版、Excel版等。以下「本製品」）の利用条件を定めるものです。購入者は、本製品の購入をもって本規約に同意したものとみなします。

第2条（ライセンス区分と利用範囲） 本製品の利用許諾範囲は、購入時に選択された以下のライセンス区分に従います。

1. スタンダードプラン

対象：小規模利用（利用人数20名以下、かつ同一事業所内）

許諾範囲：購入部署またはプロジェクトチーム内での閲覧・共有。

業務遂行に必要な範囲でのプリントアウトおよびデータの加工。

禁止事項：イントラネットや社内サーバー等を通じた、ライセンス対象外の他部署・他拠点への共有。

2. エンタープライズプラン

対象：全社利用（利用人数・拠点数無制限）

許諾範囲：購入法人の全組織内（全拠点・全役職員）における閲覧・共有。社内イントラネット、共有サーバー、クラウドストレージ等へのアップロードおよび全社公開。業務遂行に必要な範囲での自由な複製、加工、編集。

第3条（権利の帰属） 本製品は、当社が独自に調査・収集した情報を体系的に構成した「編集著作物」および「データベースの著作物」です。本製品のレイアウト、データ構造、および情報の選択・配列に関する権利は、すべて当社に帰属します。

2. 本ライセンスは、本製品の利用権を許諾するものであり、製品に含まれる個々の公知の事実（パブリックドメイン）に対する独占権を主張するものではありません。

第4条（禁止事項） いかなるライセンス区分においても、以下の行為を禁止します。

- 本製品の全部または一部を、第三者（関連会社・子会社を含む別法人、取引先等）へ譲渡、貸与、販売、再配布すること。
- インターネット上の公開サーバー等、不特定多数がアクセス可能な場所に本製品を配置すること。
- 本製品のデータを、生成AIその他のAIサービスの学習またはモデル改善の目的で利用してはならない。ただし、当該データがAIの学習に利用されず、かつ第三者に提供されない環境における推論利用はこの限りでない。

第5条（有効期間） 購入された本製品（当該年度版）の利用権は、原則として永続します。ただし、将来発売される改訂版（次年度版等）の利用権は含まれません。

制定：2026年2月1日

改訂：2026年2月15日

株式会社公共投資ジャーナル社